



~建築は、建てることより育てること~

# MIZUNO "旬感"だより

vol.179

令和4年1月号

かざはな  
風花

晴れた空に花びらが  
舞うようにちらつく雪

寒中お見舞い申し上げます。2008年に始めたミズノストック(地域のために毎月貯めている災害時の備え)、今月で丸14年です。

## 今年の一言

# one step a day

一日一歩



♪ しあわせは歩いてこない  
だから歩いてゆくんだね  
一日一歩 三日で三歩  
三歩進んで二歩さがる ♪  
水前寺清子 “三百六十五歩のマーチ” より

おめでとうございます。  
今年の一言は“one step a day”。  
少し背伸びして一日一歩を英語で筆文字にしてみました。  
水前寺清子さんが元気に三百六十五歩のマーチを歌っていたのを知っているのは、私世代から上の方でしょうか。  
今でも時々口ずさんでいます(笑)。  
あれこれと将来のことを心配しても仕方のないことです。  
(心配事の96%は現実には起きないというデータもあります。)  
今年の365日を“ワン・ツー・ワン・ツー”と一日一日を大切にしつつ、  
元気に過ごしてまいりましょう！きっと、よい事がありますよ。  
今年も旬感だよりを楽しみに、  
ご愛読の程、よろしくお願い致します。



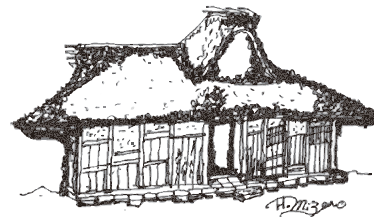
〈水引き作家 伊左次やす江さんの作品〉

## 水野博旨

## 空間設計 ミズノ vol.59 のデザイン記録



前回紹介した国際文化会館の外観(庭園側)です。  
建物は前川國男、坂倉準三、吉村順三による共同設計、庭園は昭和初期の造園師・七代目小川治兵衛による作品です。見事な回遊式日本庭園との調和を図るよう建築計画されています。深い軒を出して、水平ラインを強調。各部屋のバルコニーを隔てる界壁はリズムカルに配置。木製サッシや障子を組み合わせ、総じて和モダン的な建物になっています。当時はまだ西洋の技術であった鉄筋コンクリート造を採用し、日本の美意識を表現しようとした設計者達の気概がみえます。日本と世界の人々との文化交流を目的に建てられていますから、それにふさわしい和洋融合した名建築だと思います。 文・スケッチ:水野真宏



## 伝統再築士による 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

湯船にお湯を溜めて入浴を楽しむのは、日本独自の文化です。

この時期は特に、温かいお風呂に入るのは楽しみの一つです。あ〜日本人でよかった!って思います。



以前、映画にもなった大衆浴場のようなものはあっても、各家庭に浴槽があり、毎日湯船につかるのは世界的に見ても日本だけです。

“風呂”の語源は“室(ムロ)”でムロ→フロに変化したという説があり、元々は蒸気を室に充満させるスチームサウナのようなものでした。浴槽に溜めたお湯に入るようになったのは江戸時代頃からで、銭湯がブームになりました。一般家庭に内風呂が設置されたのはガスが普及した昭和30年代頃で家庭の台所やお風呂ですぐお湯が出るようになったことも画期的だったでしょうね。

そして、今主流となっている浴室の天井・壁・床・浴槽が一体となった“ユニットバス”は1964年に誕生しました。東京オリンピックの際、外国人を迎えるホテルニューオータニに設置されたのが初めだとか。外国人のお客様は日本のお風呂文化を楽しまれたでしょうか。

不動産も  
ミズノへ!

創業1950年の信用と実績を礎に、  
不動産業にも力を入れてまいります。  
土地 建物  
どうぞお声掛けの程、  
よろしくお願い致します。

株式会社 ミズノ  
ホームページ

只今、メンテナンス中です。  
(2022年4月1日リニューアルオープン予定)

空間設計 ミズノ  
ホームページ

www.mizuno-architects.com



— ご相談やお問い合わせはこちらへ —

さわやかなすまいに

0120-387-312

mizuno@mizuno1950.co.jp



— 建築は、建てることより育てること —

株式会社 ミズノ

一級建築士事務所

空間設計 ミズノ



二十四節気の締めくくり

だいかん

1/20 ~ 2/3 『大寒』

二十四節気は「立春」に始まり「大寒」で終わります。これから一年の中で一番寒くなってきましたが、少しずつ春の兆しも感じられる時期です。

「立春(今年は2月4日)」に始まる1年を無事に過ごせるよう、前日(2月3日)に「節分」の行事を行い厄払いします。

### 寒の水

小寒から大寒が明けるまでが寒中で、この期間に汲んだ水は「寒の水」と呼ばれます。気温も湿度も低いため雑菌が少なく、「寒の水は腐らない」といわれています。酒や味噌など保存食の仕込みに最も適していて、味も良くなるようです。これも生活の知恵ですね。

### 大寒の卵・寒卵

この時期は鶏の卵を産む数も少なくなります。また、寒いため鶏は水分よりも食料を多く取るようになるので、卵の栄養価は高くなり、味も濃厚で美味しくなるようです。また、大寒の卵を食べるとその年はお金に困ることがないといわれています。縁起物を食べて、健康運と金運アップですね。

### 寒星(かんせい・かんぼし)

俳句では冬の季語にもなっていますが、この時期は日没が早く気温も低いので空気も澄むことから星の瞬きが最も美しいのです。肉眼で見ることが出来る一等星も多くなります。ちょっと寒いのを我慢して南の空を眺め、まずは冬の大三角を探してみようと思います。

はつかしょうがつ

1月20日は「二十日正月」

新しい年を迎え、仕事が始まれば正月気分も薄れていく現代人。古来の習わしでは1月20日をもって正月行事がすべて終了するという日でした。正月にお迎えした年神様がお帰りになる日とも考えられています。地域によって異なりますが、この日には飾り物などを全て片付け終え、正月の終わりとなる大切な節目として、仕事を休む習慣があったそうです。また、新年から働き通しだった女性たちが体を休めるために里帰りをしたり、小正月からの里帰りを終えて帰宅する日でもあったようです。現代は薄れてしまった風習の復活を切望する女性達の声が、どこからか聞こえてきそうですね(笑)。



自分が喜ぶ“心地よいもの”何ですか？

みなさん、何を見たり聴いたりするとホッとしたり落ち着きますか？音色、色の見え方、光の強さ、振動の強弱は全て“周波数”という波間の中で起こっており、無限にある周波数の中で人が心地よいと感じる周波数を“1/fゆらぎ(エフぶんのいちゆらぎ)”といい、科学的にリラックス効果があることが証明されています。

例えば、ロウソクの灯りや焚火、星の瞬き、波の音、風で揺らぐ木々…、人の声だと美空ひばりさんや MISIA さんの声はその周波数を持つそうです。これらは既に多くの方が心地よいと感じていると思いますが、それは心臓のリズムと関係していて、何気なく“好きだなあ”と感じるものご自身の心臓のリズムと周波数が近いのでしょうね。時間をゆっくり贅沢に使って、心地よいもの見つけて下さい！

ちなみに、1970年1月30日に公衆電話の市内通話が3分10円になりました。それまでは市内であれば10円でかけ放題だったので、長電話防止の狙いもあったようです。携帯電話未だのやり取りが主流になった今は公衆電話が減っていますが、時々ピンクや緑の電話を見かけると、10円を何枚も持って時間を気にしながら話をしていて、時代を懐かしく思います。



### ミスよや話

ふと、気になったので調べてみました。昔の電話は聞き取りづらかったため“これから何かを話します”という意味で“申します申します”と申す申す”となり、さらに短く“もしもし”となったのだとか。言葉を省略して新しい言葉を作っていくのは昔からのですね。

1月30日は『3分間電話の日』  
電話に出る時の、『もしもし』ってどんな意味？

## ミス子押し店紹介

贈って楽しい。もらって嬉しい。

本との出会い…豊かな時間

### 正文館書店

もらうと本が読みたくなる！

～その六(最終回)～

### 『図書カードの歴史』

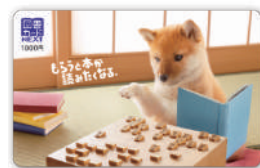
みなさんもお誕生日や入学・進級のお祝いに図書カードを贈ったこと、いただいたことはありませんか？図書カードの始まりは1960年、日本図書普及株式会社から“全国共通図書券”として発行されました。当初は20円券が綴られたもので15枚、25枚、50枚の3種類。なんとも味わい深い雰囲気です。(週間雑誌が1冊20円～50円程だった頃です。)1976年には500円券が発行され、十二単姿の女性が描かれた紙の券は懐かしく感じる方も多いのでは？その後、1990年にプリペイド式の全国共通図書カードとなり、カードに開いた穴で残額が分かるものになりました。現在は“図書カードNEXT”の名前で販売されています。紙素材で、QRコードを読み取ることで残額が分かる仕組みです。この機会に「本との出会い」を贈りませんか？



※画像は図書カードNEXT HPより

### <現在発売中の限定カード>

柴犬図書カードNEXT 各¥1,000(非課税) 枚数限定で販売中です。



かわいらしい専用台紙やケースに入れてお渡します。ちょっとしたお礼にもピッタリです。

### 正文館書店本店

名古屋市東区東片端町49番地  
TEL052-931-9321  
営業時間10:00～21:00  
年中無休(元日を除く)  
http://www.shobunkanshoten.co.jp/

### 知立八ツ田店

長久手フレンドタウン店  
緑区グリーンプラザ店  
各店舗情報はこちらから  
ご覧になれます。→

Facebook



住宅・店舗の設計・施工・監理

## 株式会社 ミスノ

〒455-0001

名古屋市港区七番町5丁目3番地

TEL: 052-652-6886

FAX: 052-661-0653

Web: www.mizuno1950.co.jp

Mail: mizuno@mizuno1950.co.jp

☎ 0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。  
・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所

## 空間設計 ミスノ

〒461-0025

名古屋市東区徳川一丁目10-3

名古屋陶磁器会館2階204号室

TEL: 052-982-8316

FAX: 052-982-8357

Web: www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計  
コンバージョン(用途変更)・など



・最寄りの駅 市営地下鉄 桜通線 高岳駅(徒歩20分)  
・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停